

関西学院大学 難民映画フェスティバル

西宮上ヶ原
キャンパス

11月18日(月) 16:50-18:20
G号館 201教室

神戸三田
キャンパス

11月21日(木) 9:00-10:30
II号館 201号教室

対象:学生・一般
参加費:無料



(C)Eclipse Film

上映映画 イージー・レッシン - 児童婚を逃れて

(日本語字幕上映)

Meal for Refugees (M4R)を実施します!

Meal for Refugeesとは、日本に暮らす難民から教わった料理を収録したレシピ本「海を渡った故郷の味」のメニューを食べることで、売り上げの一部が認定NPO法人難民支援協会に寄付をする学生有志によるプロジェクトです。ぜひこの機会に食べることで難民支援をしてみませんか。

日時:2019年11月18日(月)~11月22日(金) 計5日間

場所:西宮上ヶ原キャンパス 食堂「BIG MAMA」・食堂「BIG PAPA」
神戸三田キャンパス 第一厚生棟 食堂「Lunch Box」

上映作品

イージー・レッスン - 児童婚を逃れて

監督：ドロッチャ・ズルボー

ハンガリー／2018年／78分／ドキュメンタリー／日本語字幕

「娘だけは自由に生きてほしい」。そんな母親の想いを胸に、ソマリアで育った17歳のカフィアは児童婚から逃れるため、15歳のときに単身ハンガリーにたどり着いた。ハンガリー語を学びながら、高校の卒業資格をとるために日夜勉強に励むカフィア。その美貌を生かしてモデル業も始め、順調な毎日を過ごしているかのように見えたが、生まれ育った祖国で培われた宗教や文化に対する価値観とのジレンマに苦悩する。ソマリアにいる最愛の母親になんと伝えたらよいのだろうか…。ヨーロッパで自分らしい生き方を模索しながらも、自問自答する日々が続いていた。

UNHCR WILL2LIVE映画祭2019

世界では今、紛争や迫害により7080万人もの人々が住みなれた故郷を追われています。UNHCRはこのような人々を決して置き去りにはしないと、世界各地で人道支援の最前線に立って日夜活動しています。その活動は、日本の皆さまのご支援によっても支えられているのです。今年の映画祭のタイトルに含まれる“WILL2LIVE”（ウィル・トゥー・ライブ）には、厳しい境遇にあっても生き抜こうとする意志（=Will to live）が示されています。難民とは逆境を生き抜く意志を持ち、困難を乗り越え逆境に立ち向かい続ける人です。変化の時代、すべての人が困難に直面しうる今、彼らの生き抜く姿は、私たちに勇気を与えてくれます。映画祭では、彼らの不屈の姿が描かれた映画を上映いたします。ぜひこの映画祭に足を運んでください。一人ひとりにできることから、難民支援の輪に加わっていただければ、この日本から変化が生まれると信じています。

特定非営利活動法人 国連UNHCR協会

理事長 田中 明彦

事務局長 星野 守

※UNHCR WILL2LIVE映画祭2019HPより一部抜粋

<https://unhcr.refugeefilm.org/2019/>



関西学院大学
KWANSEI GAKUIN UNIVERSITY